

10月14日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,018.3	47.520	1,624.7	1,455.5
High	4,137.2	50.890	1,707.1	1,551.5
Low	4,011.3	47.425	1,624.3	1,451.0
Settlement	4,133.0	50.429	1,691.8	1,531.2
Change	132.6	3.182	68.8	60.6
EFP	\$10.00	\$20.00	- \$13.00	- \$10.00
			\$20.00	\$30.00
			\$20.00	\$40.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,243.80	4,126.30
Silver	51.520	-
Platinum	1,664.00	1,622.00
Palladium	1,487.00	1,467.00

コメント
Precious Metal

金：小幅上昇、銀：横ばい、プラチナ：横ばい、パラジウム：小幅上昇

欧洲時間、英国・9月雇用統計や8月ILO失業率の発表値は大きなサプライズがなかったが、ドイツ・10月ZEW景況感指数は予想を下回った(予：41.0 結：39.3)ものの前月比で上昇したことから、ドイツ経済に対する投資家の信頼感が改善。これを一因として、ユーロは堅調に推移したものの、メタルへの影響は乏しく方向感の無い動きとなった。米国時間、米政府閉鎖から2週間が経過したものの解消の目途は未だ立っておらず、経済指標の公表も無し。然し、米中が追加の港湾使用料徴収を開始したことや、トランプ大統領が自身のSNSで対中姿勢を強める旨の発言を行ったことで貿易摩擦懸念が再燃。加えて、FRBのパウエル議長が労働市場の見通しが引き続き悪化しているとの認識を示したこと、10月の利下げ観測が裏付けられたとの見方が広がり、ドル指数は大きく下落、メタルは金を中心とした動きを上げた。

FX

ドル円：下落、ユーロドル：上昇

ドル円は、上述の米中貿易摩擦懸念及び利下げ観測の強まりから下落。

ユーロドルは、ルドルニュ仏首相が主要野党である社会党の支持を確保し、仏内閣が存続する可能性が高まったことを受け、ユーロ買い戻しの動きが広がり上昇。

ドル円：151.84 ユーロドル：1.1607

10月13日 週の経済指標一覧

	10/13 (月)	10/14 (火)	10/15 (水)	10/16 (木)	10/17 (金)
USA	前	予	前	予	アメリカ・消費者物価指数 (CPI) 09月 [前月比]
			前	0.4% 予	0.4% 前 0.6% 予 0.4%
			前	2.9% 予	3.1% 前 0.7% 予 0.3%
			前	0.3% 予	0.3% 前 23.2 予 8.0 前 予
			前	3.1% 予	3.1% 前 予 前 予
			前	予	前 予 前 予
Asia	前	予	前	予	前 予 前 予
			前	予	前 予 前 予
			前	予	前 予 前 予
			前	予	前 予 前 予
Europe			英國・ILO失業率 08月		
	前	予	前 4.7% 予 4.7%	前 予	前 予 前 予
			ドイツ・ZEW景況感指数 10月		
	前	予	前 37.3 予 -	前 予	前 予 前 予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

米政府閉鎖の影響により情報公開無

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。